# OGAWA ハイスクールブギ

地元、小川高校の部活を紹介します。

## 男子ソフトテニス部

昨年５月の団体戦で、県ベスト３２進出を果たしました。現チームになってからは、９月の団体戦・個人戦でともに県大会出場を勝ち取りました。現在、３年生７人、２年生１３人、１年生１３人の計３３人で活動しています。顧問・コーチ・部員一同、常に目標を高く持って練習に励んでいます。今後ともご支援のほど、よろしくお願いします。

**顧問**：上野聡教諭、戸田和彦教諭　**外部コーチ**：田嶋伸弘さん　**部長**：大野友貴さん

## 女子ソフトテニス部

３年生４人、２年生９人、１年生７人の計２０人で活動し、途絶えることなくチームの伝統を継承しています。地元小川町出身の選手たちの活躍に期待を寄せつつ、かつて関東大会に出場した実績に届くよう、日々たゆみない活動を行っています。町民大会等、小川町の皆さんにお世話になる機会もあるので、今後とも見守っていただければ幸いです。

**顧問**：野口照美教諭、新井英男教諭　**部長**：福島夏澄さん

＊写真は、昨年９月、本校にYONEXから森田裕哉選手と中村朱里選手をお迎えして開催した技術講習会の時のものです。

# ほほほ隊紀行

## 寄居町三ケ山緑地公園お花見ウオーク

４月３日、ここ数日の不順な天候も稀にみる好天に恵まれる。竹沢公民館前には午前９時１５分２５人の隊員が集まり、途中から参加の３人を含めて２８人が今回の参加者だ。９時３０分出発。予定コースの変更で往く方向を折原西之入コースにする。４月に新しく開通した道。遠くの山に映える紫ツツジの群れを眺めながら足は弾む。１１時１５分頃には目的地に到着。少し早い昼食だが、咲き誇る満開の各種の桜を緑地公園の高所から眺め、少しばかりのアルコール、お茶等で喉を潤し、各自自慢の弁当で満腹感を味わう。和気あいあいのうちに昼休みの一時間が過ぎる。午後０時２０分に帰路の準備につく。埼玉県環境整備センターの大きな工場を横に見ながら、ホンダ寄居工場、げんきプラザの前を通り竹沢公民館に２時には到着。親睦が大いに深まった一日だった。

ほほほ隊たけざわ隊長　富田和朗 寄稿

## カタクリを訪れる里山ウオーク

彼岸が明けた月曜日から木曜日まで最後の冬将軍が吹き荒れた後、暖かさが戻った３月２８日がカタクリを訪れる里山ウオークでした。

八宮神社参道から見晴らしの丘まで一気に登るも、桜はまだ固い蕾。遠くの山並みが薄墨を流したように霞みきれいでした。

一休みしてからの仙元山への路は、落ち葉を踏むカサカサした音を聞きながら登り、山頂に到着したと思ったらもう出発。急な下りに滑らぬよう気をつけながら、板碑で有名になった割谷地区へ下山しました。麦が青々と伸びた田園の畦を歩いて旧下里分校まで。下小川一区レディスクラブが用意してくれたとん汁は、本当に美味でした。帰りは風に揺れる満開のカタクリも見られ、元気に歩けたことに感謝した一日でした。

ほほほ隊応援・健康運動指導士　久保　憲 寄稿

# みんなの川柳

（作者氏名五十音順で掲載）

好景気　仕事増えても　金増えず
新井　純一さん（大塚）

北陸へ　一度は行って　見たくなり
石井　道雄さん（大塚）

ありのまま　親の喧嘩を　絵日記に
内野　とくさん（小川）

夜桜に　破れた月も　赤くなり
加藤　達三さん（東小川）

里はいま　百花きそいて　老いせわし
金子　節子さん（腰越）

爺い爺いと　季節はずれの　蝉しぐれ
島田　伊正さん（大塚）

小六の　孫と楽しむ　へぼ将棋
鈴木　勇さん（奈良梨）

花満開　都会も田舎も　皆同じ
関口　又三さん（木部）

健康で　わずかなお金　あればよい
野口　國勝さん（中爪）

失敗と　言えぬ男の　見栄と意地
舟山　正夫さん（小川）

**作品募集**

自作・未発表の作品をお送りください（1か月につき、おひとり3句まで）。各月25日必着。

作品とともに、住所・氏名・電話番号を明記してください。

政策推進課で選考し、掲載します。

**問合せ・応募先**

政策推進課　広報広聴担当
☎㊥354　ファクス74－2920
〒355-0392 小川町大塚55





# 第67回小川町七夕まつり7月25日(土)・26日(日)に開催！

昭和24年に始まった小川町七夕まつりは67回目を迎えます。小川町駅周辺を竹飾りで華やかに彩り、屋台披露、花火大会等のイベントを開催します。伝統ある「小川町七夕まつり」に皆さんぜひご来場ください。

**参加者を募集します！**

**小川祭ばやし打ち手**

**練習日**　7月11日（土）～24日（金）
午後7時～9時

**場　所**　小川町役場前庭

**定　員**　小学生以上15人（先着）

**申込み**　小川祭ばやし保存会 桜井
☎72－8100

**小川七夕おどり踊り手**

**練習日（計3回）**
①6月14日（日）午後2時～4時
中央公民館2階　大会議室
②7月4日（土）午後7時～9時
大河公民館2階　体育室
③7月18日（土）午後2時～4時
中央公民館2階　大会議室

**申込み**　七夕おどり愛好会 中嶋
☎72－4616

**竹飾りコンクール**

アイディアいっぱいの竹飾りで街を華やかに彩り、まつりを盛り上げましょう。上位入賞作品には賞金や副賞を授与します。

**参加される方へ**　コンクールの審査対象区域は「交通規制区域及びその隣接区域のみ」です。25日（土）午前の飾付け、夜の部分片付け、26日（日）午前の飾付け、完全撤去、さらに雨天時の部分片付け等が必要です。複数の人手が必要ですので、団体での参加をお願いします。

**竹と飾り付け基本セットを支給します**

基本セットは、短冊300枚、京花紙3000枚です。吹流し（くす玉から垂れ下がる紙テープ）等は自己負担となります。審査対象区域外で竹飾りを行いたい方にも、竹と基本セットを実行委員会から提供します。

**くす玉（竹かご）は新規参加の方にのみ支給します**

**申込み**　6月12日（金）までに、小川町七夕まつり実行委員会事務局（小川町商工会☎72－0280）へ

小川町七夕まつり公式サイトURL http://www.ogawasaitama.or.jp/tanabata

**LEDライトなどの省エネ電球で節電に協力しましょう**　七夕まつりでは夏の電力不足を考慮し省エネに協力します。そのため、竹飾り用の照明には省エネ電球の使用を推奨します。竹飾りに省エネ電球を使用される方で、次の条件を満たす方に、実行委員会では購入費の一部を補助します。なお、これまでに補助を受けた団体・個人は除きます。

①コンクールに申込んでいること
②当日竹飾りを飾っていること
③夜の竹飾りに電球を使用していること

補助額は上限5，000円とし、申請書には領収書を添付してください。詳細はお問合せください。

**問合せ**
小川町七夕まつり実行委員会事務局
☎72－0280
◆小川町商工会　☎72－0280
◆小川町産業観光課☎72－1221
内線232

## 小川町七夕まつり「よさこい踊り」参加者大募集！

YouTubeに練習用動画を公開しています。『小川町 よさこい』で検索してください。

商工会青年部では、一緒に踊ってまつりを盛り上げてくれる参加者を募集します。

**対　象**　●原則４人以上のチーム・団体
＊練習は各チーム・団体ごとに実施します。
＊後日説明会を開催しますので、代表者は必ず出席してください。
●個人（年齢・性別・在住は問いません）
＊青年部と一緒に踊ります。
＊練習は合同で実施します。
合同練習：７月７日（火）・１４日（火）・２１日（火）
午後７時～８時３０分 小川町立東中学校

**申込み**　所定の用紙に記入し、商工会へ（郵送、ファクス、メールも可）

**受　付**　７月３日（金）まで

**問合せ**　七夕よさこい開催事務局 小川町商工会（中央公民館内）　〒355-0328 小川町大塚３３番地
☎７２－０２８０　ＦＡＸ７２－１００４　メール info@ogawa-saitama.or.jp
七夕まつり公式サイトＵＲＬ http://www.ogawa-saitama.or.jp/tanabata